

① 以下の文章を読みながら「_____」に _____をつけてください。

わたしがやくしたふあうすとについては、わたしはあのやくほんをしてみずからかたらしめるせきでいる。それでげんにあのいんこうほんにもよけいなことはいっさいかきそえなかった。かいかんだいいちのいわゆるとびらいちまいのつぎにぶんげいいいんかいのもんくがさしはさんであるが、あれもいいんかいからのちゅういを受けて、ようよういれたのである。そのうらにおおたまさおさん、ぶんだんでのつうめいきのしたもくたろうさんがこのほんのそうていをしてしたすったということわりがきがどいつぶんでかきいれてあるが、あれもぶんげいいいんかいのもんくをいれるにきまってから、そのかみのうらがしるくなるので、それをさけるために、おもいたっていれた。それはおおたさんにじんりよくしてもらってありがたくおもっていたので、なにかのきかいにおおやけにめいしゃしたいとおもっていたからである。ぶんげいいいんかいがわたしにそのきかいをあたえてくれたのである。それいじょうにはなにものもかきそえてない。

② 各仮名の個数を数えて、数を書いてください。

③ 何について書かれた文章でしたか？口頭で教えてください。

..... 折り線

【文章】 仮名拾い (かなひろい) 課題プリント その8 カスタマイズ用
答え ③ ファウストについて書かれた文章。など

文章の出典：
訳本 ファウストについて - 森 鷗外著
を平仮名に加工して作成